

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)

【公表番号】特表 2016-528895 (P2016-528895A)
 【公表日】平成 28 年 9 月 23 日 (2016.9.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-056
 【出願番号】特願 2016-531879 (P2016-531879)
 【国際特許分類】

A 23G 3/00 (2006.01)

A 23G 3/34 (2006.01)

【FI】

A 23G 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 24 日 (2017.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

食用芯を硬質パンコーティングする方法であって、

(a) 赤大根アントシアニン含有着色料を水と混ぜ合わせて、着色料水溶液を形成する工程、

(b) 前記着色料水溶液の pH を約 4 から約 6 に調整し、必要に応じて、該水溶液の含水量を減少させて、pH 調整済み着色料を形成する工程、

(c) 前記 pH 調整済み着色料をショ糖系シロップと混ぜ合わせて、着色されたショ糖系シロップを形成する工程、

(d) 黄色着色料が前記着色されたショ糖系シロップ中に含まれるように、該黄色着色料を 1 つ以上の成分並びに工程 (a)、(b)、および (c) の混合物と混ぜ合わせる工程、および

(e) 前記着色されたショ糖系シロップを食用芯に施して、硬質パンニングされたコーティングの少なくとも 1 つの層を提供する工程、
 を有してなる方法。

【請求項 2】

前記赤大根アントシアニン含有着色料が、前記着色されたショ糖系シロップの約 0.01 質量% から約 5 質量% 未満までの量で、該着色されたショ糖系シロップ中に含まれ、前記黄色着色料が、前記着色されたショ糖系シロップの約 0.01 質量% から約 5 質量% 未満までの量で、該着色されたショ糖系シロップ中に含まれる、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記黄色着色料が、前記赤大根アントシアニン含有着色料、該着色料のための溶液の水、前記着色料水溶液、または前記 pH 調整済み着色料が前記ショ糖系シロップと混ぜ合わされる前の該 pH 調整済み着色料と混ぜ合わされる、請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

前記黄色着色料が、前記 pH 調整済み着色料を前記ショ糖系シロップと混ぜ合わせる前、後、または同時に、該ショ糖系シロップと混ぜ合わされる、請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記硬質パンニングされたコーティングの少なくとも 1 つの層が実質的に結晶性である

ように、前記着色されたショ糖系シロップが施された後に、該着色されたショ糖系シロップを結晶化させる工程をさらに含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

前記食用芯に前記着色されたショ糖系シロップを施して、硬質パンニングされたコーティングの多層を提供する工程をさらに含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

ショ糖および pH 調整済み赤大根アントシアニン含有着色料を含むショ糖系の硬質パンニングされたコーティングであって、実質的に結晶性であり、CIE LCH 色空間 h° 座標で表して、約 15° から約 70° の赤または橙の色相を有するショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 8】

赤大根アントシアニン含有着色料が、水溶液中で約 4 から約 6 の pH に pH 調整され、該水溶液の含水量が、必要に応じて、減少させられて、前記 pH 調整済み赤大根アントシアニン含有着色料を提供している、請求項 7 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 9】

前記コーティングの少なくとも 85 体積 % が結晶性である、請求項 7 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 10】

前記コーティングが多数のショ糖系シロップ層を備え、前記 pH 調整済み赤大根アントシアニン含有着色料が前記ショ糖系シロップ層の少なくとも 1 つに存在する、請求項 7 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 11】

黄色着色料をさらに含む、請求項 7 または 10 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 12】

前記コーティングが黄色着色料をさらに含み、該黄色着色料が、前記 pH 調整済み赤大根アントシアニン含有着色料が存在するのと同じ前記ショ糖系シロップ層の 1 つ以上に存在する、請求項 10 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 13】

前記コーティングの彩度が、CIE LCH 色空間 C^* 座標で表して、少なくとも約 20 である、請求項 7 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 14】

前記コーティングの色が、合成赤色着色料の FD & C 赤色 40 号により着色されたショ糖系の硬質パンニングされたコーティングの色と比べて、10 以下の ΔE 色差を有する、請求項 7 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティング。

【請求項 15】

食用芯および請求項 7、8、9、10 または 12 記載のショ糖系の硬質パンニングされたコーティングを備えた硬質パンニングされた糖菓。